





もちもち
しゅいご
くださーい...



やめて
ください...

いけない
おっぱいだわ...

ぐわ...

ひゃああああ...

ムキウキ



ほめな♡

170°

97°

97°

ひゃあああ♡

裸にされ女の子同士で
にやんにやんしないと
出られない部屋に
捕まってしまう
ました！

お手でも
没収されて
しまっ
ています
！

リップさん！
にやんにやん
しましょう！

こんな所
早く出て先輩と
合流しましょう！
失礼します！

ええ！ま…待っ

マシュ！
リップちゃん！
大丈夫

ガ

どえっちー













はぁん♡

アノ





はあ♡

ハッ

ハッ

んっ

んっ







427-10

んん...
おあい...





多分安全な部分

←
マスターでも
吸い込まれる部分

アッ

グッ

グッ

アッ♡

アッ

アッ...

グッ

グッ...

アッ...

グッ...

グッ♡

グッ

グッ

グッ



はふ...

ド...

ド...

ド...

ド...

ド...



アッ

ふわ♡

はあ♡

もっち

もっち

アッ









あとがき

どうも塚沢です 夏コミ、お疲れさまでした！ 暑い中コミケ会場、祭り幻想のブースへ足を運んで遊びにいらして下さった皆様、本当にありがとうございました。

100回目のコミケという 記念すべき節目の回、ウイルスによるイベント中止の不安 台風の襲来など畳み掛ける様に危機が訪れたにも関わらず コミケの、ビッグサイトの加護と言いましょうか、しっかりと無事に開催でき 皆様と同じ時をあそこで過ごせた事 本当に嬉しく思います。 本当に奇跡奇跡、奇跡の連続に感謝です

さて、お話は新刊に戻して情熱超乳2、手に取ってくださいますとありがとうございます。今回で2回目のリップちゃん本となります。

この本、実は本格的に制作しようと思ったのはコミケ遠征で東京から帰ってきた後の8月17日以降の事でした。

今回サンクリにプチオンリーを開催していらっしゃるFG0番外特異点様から合同誌のイラスト集へ参加のお誘いを頂きました。（サークル様twitter @extra_singular）

このリップちゃん本の他に FG0番外特異点様のサークルにて扱っております本の中にもリップちゃんのイラストで参加させて頂いておりますので

（しばらくは私の本には載せないリップちゃんなのでこのイラスト集にはまだ入ってません）良かったらサンクリ2022当日に番外特異点様のサークル様もチェックして頂けたらと

その流れで、せっかくだからブースも参加しよう、その為には新刊の1冊くらいないとという事で8月の残りはずっとリップちゃん本を裏で制作をしておりまして何とか9月までにはほぼ全Pが完成し、無事サンクリ当日を待つのみになりました。

今回の本版は新しい事をやってみようと RGB印刷にチャレンジしてみました

今まではパソコン上でのデータ制作は RGBというカラー状態で作業をして

印刷をする際は印刷機のカートリッジインクの関係でCMYKというカラーデータ形式に

描いた後のデータを変更をし 印刷に適した色の状態にする事で印刷会社様に入稿する事ができるデータ状態にしていたのですが

どうしてもパソコンのモニター上でイメージしているRGBデータの色合いと比べ

若干くすんでしまうのが難点でしたが それがモニター上と同等の色が印刷物で出せる

…らしい となるともうわくわく！ 試してみたいに決まっていますよね！

このあとがきを描いている時点でまだRGB印刷のリップちゃん本の完成形がまだ届いて

いないのでどんな具合、どれくらいCMYKと比べて色の出が綺麗かの差を拝めていないので

今までの印刷で感じていた基準の色合いがどれほど変わるかを私もまだ把握できていませんが

14日に刷り上がるらしいので今から新刊の現物が届くのが楽しみです。

この印刷が綺麗に出るのならば今後の同人活動で出来ることに選択肢が増え

めちゃくちゃ綺麗なRGB印刷版ポスター、今までここがもうちょっと綺麗だったらな～と

いう箇所があった旧作のリメイクも不可能ではないかもしれないです

（HDリマスター的な）

まだRGB印刷は触れたばかりの技術なのでどの辺りまで綺麗に出るのか、等 絵師側が把握していく事も多いと思いますが より綺麗な本を皆様にお届けできる様に積極的に新技術として取り入れていこうと思います

サンクリ当日で皆様にお届けするリップちゃんのリアル新刊の方も今後どうぞお楽しみに

塚沢



祭りの幻想 塚奴 2



祭りの幻想
ensemble
8th



Presented by
祭りの幻想 塚奴



祭
魂
8th
ensemble

Presented by

祭り幻想 塚沢